

### (3) 高齢者世帯の状況

本市では、高齢者世帯（高齢者のみの世帯）数は増加傾向にあり、今後もこの傾向は続くものと思われます。

一般世帯のうち高齢者のみの世帯の割合が27.9%で、秋田県の21.5%と比較しても非常に高くなっています。

また、その内訳となる高齢者単身世帯、その他の高齢者のみの世帯とも秋田県の割合を上回っています。

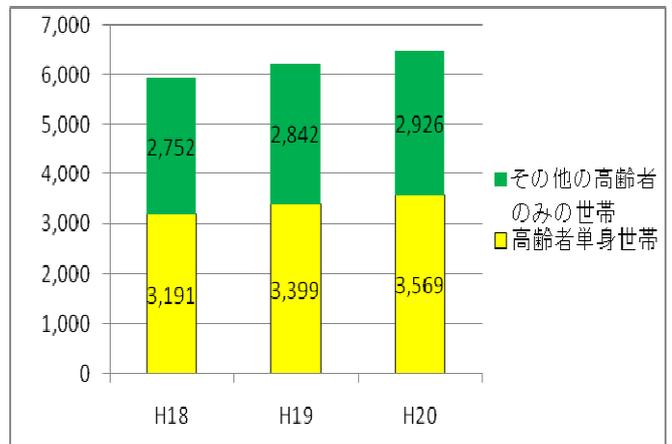
このような世帯構造の変化は、地域や家庭における扶養や家族介護機能の低下につながっていくと考えられます。

#### －高齢者世帯の推移－

単位：世帯

区分	H18年	H19年	H20年
総世帯数	23,210	23,323	23,258
高齢者世帯	5,943	6,241	6,495
高齢者単身世帯	3,191	3,399	3,569
その他の高齢者のみの世帯	2,752	2,842	2,926
高齢者世帯率	25.6%	26.8%	27.9%

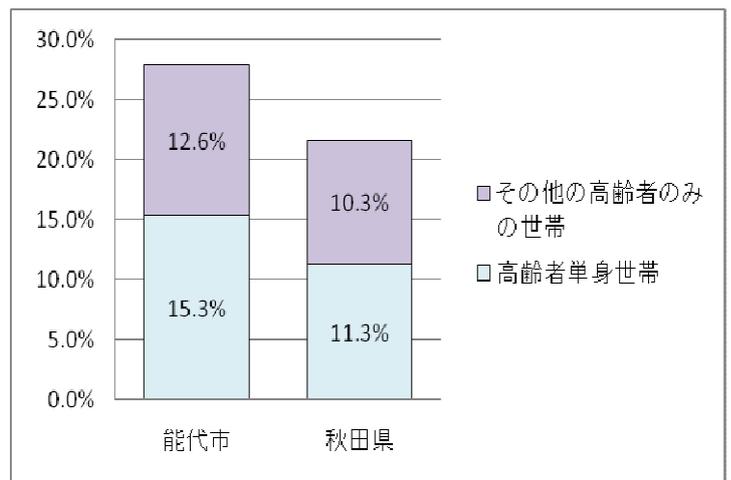
各年度7月1日現在秋田県調べ



#### －参考：秋田県との比較－

区分	能代市	秋田県
高齢者世帯率	27.9%	21.5%
高齢者単身世帯	15.3%	11.3%
その他の高齢者のみの世帯	12.6%	10.3%

平成20年7月1日現在秋田県調べ



## 6 第3期計画の実施状況

### (1) 高齢者の積極的な社会参加

高齢者人口は増えているのに対し、老人クラブの加入率は減少傾向にあります。また、シルバー人材センターの登録人数や、生涯学習活動は、横ばいか、微増傾向ですが、平成19年の豪雨災害や、秋田わか杉国体などを経験して高齢者の市民活動への参加意識は高まってきています。

### (2) 非該当者や軽度者等に対する介護予防の推進

地域包括支援センターを中心に、特定高齢者の把握及び地域支援事業、要支援者に対する新予防給付を実施し、一貫性、連続性を持った介護予防を進めています。

### (3) 中重度者を支える在宅サービスの充実・強化

小規模多機能型居宅介護を4か所整備するなど、住み慣れた地域での在宅生活をサポートする体制の充実を図っています。

### (4) 重度者に対する入所施設の整備

新たに地域密着型介護老人福祉施設（小規模特養）の整備を計画していましたが、待機者の状況や、近隣、類似のサービスの動向を分析する必要があるとし、整備を見送っています。

### (5) 介護サービスの質的向上

地域包括支援センターを中心に、ケアマネジャーの資質の向上に向けた研修会などを行っています。また、地域密着型サービスの指導等の体制を強化し、運営推進会議、実地指導等を通じて、現場を意識したきめ細やかな対応により、サービスの向上に努めています。

### (6) 介護予防及び疾病予防の推進

生活機能評価の実施により特定高齢者を把握し、健康教室などの介護予防事業を推進するとともに、保健関係部署、医療機関等との連携に努めています。また、認知症に対応した教室の実施や、認知症対応型共同生活介護、認知症対応型通所介護等の事業所の整備により、認知症ケア対策の推進に努めてきています。

### (7) 地域生活支援（地域ケア）体制の整備

地域包括支援センターを中心に、保健、医療、福祉などの関係機関との連携により、高齢者を地域で支える体制が整備されつつあります。